

たくましく心温かな中洲の子

◆ 令和元12月26日(木)

◆ 諏訪市立中洲小学校

ご家庭と学校と地域とで「共に育てる」を目指して 皆様のご意見を学校運営に生かします。

学校評価へのアンケートのご協力ありがとうございました。本日、まとめたものをお配り致します。お忙しい中ご協力いただき、またたくさんのご意見や日頃感じていらっしゃることをお書きいただき、お子さんのことはもちろん学校のこと地域のことを考えてくださっている様子が大変ありがたく、感謝申し上げます。子ども達の健やかな成長には、保護者の皆様と学校が共に協力し合っていくことが欠かせません。今の時代、子どもを育てることは本当に難しいですね。ニュースで悲惨な事件をみる度に、悲しい気持ちでいっぱいになります。皆さん中身は違っても、様々に悩みをもちながら子育てをしています。責任を押しつけ合うのではなく、学校も保護者も地域もみんなが悩みや難しさを出し合い、受け入れ合い、よりよい方向を共に考えていかれたらいいなあと思っています。学校ではすぐに対応できないことや、結果としてはこれまでと同様にせざるを得ないこともあります。お寄せいただいたご意見は全て大切に受け止めさせていただき、学級・学年に関することや学校全体に関することなどに分けて改善の方向を検討したり、全職員で共有しながら改善に取り組んだりして参ります。アンケートに書き切れなかったこともたくさんあるかと思えます。「何か心配なことや疑問に思ったことがあったらとりあえず学校に相談してみよう。」とっていただけるような学校でありたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。どうか校長室にも気軽にお声をかけてください。

嬉しかったのは、お子さんの成長の姿や担任を認め励ましてくださるような内容も多く寄せていただいたことです。私達職員にとっては何よりのエネルギーになります。また子ども達のため、学校のため、地域のために頑張っていきたいと思えます。

※なお、記述に関するものの中で、個人が特定されるような内容や、学級・学年での対応をする(した)ものについては、載せていないものもあります。また、同じようなご意見については、代表的なものでまとめるなどしてあります。ご了承ください。



学校評価アンケート数値のまとめ (数字は%)

※児童は前期・後期の2回アンケートを取っているため、太字が後期、細字が前期。保護者は太字が今年度、細字が昨年度。

①学習環境の充実 「自分づくり」

児童が主体的に取り組み、「わかった」「楽しい」という気持ちで授業に取り組めるよう、「主体的・対話的な深い学び」の実現に向けて全職員が学級の実態も踏まえた上で授業改善に取り組んできました。児童の評価で前期よりもポイントが下がっている点などについては、各学級できちんと分析し、2学期後半の課題にすえて改善するよう取り組んでまいります。

調査項目	とてもできる		だいたいできる		あまりできない		ほとんどできない		無回答	
	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
児童の調査項目 学校の授業は分かりやすく楽しい	50	52	40	38	9	9	1	1	0	1
保護者への調査項目 学校の授業は分かりやすく楽しい	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30
児童の調査項目 自分でよく考えて進んで発表している	30	36	39	40	23	18	7	6	1	0
保護者への調査項目 意欲的な学習が行えるよう工夫した授業づくりを心がけた	34	29	54	60	10	9	1	1	1	1
児童への調査項目 今までできなかったことができるようになった	49	53	39	36	7	7	4	3	1	1

②学校生活の充実 「なかまづくり」

楽しい学校生活を実現するために、学校では児童一人ひとりのよさを大事にしたり、困ったときに相談しやすい環境を整えたりするなど心をかけています。毎日の学校生活や全教科でよりよい関係づくりを行いながら学習に取り組むことはもちろん、学級の実態に合わせて、「特別な教科 道徳」で扱ったり、人権教育時間を設けたりしています。学校へ行くことがあまり楽しくない、相談があまりできないという児童に対してはきちんとその思いを聞き、安心して学校生活を送れるよう心がけます。誰もが友だちに優しく接し、よりよいクラスにしようと頑張れるような学級づくりを目指していきたいと思っております。ご心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。

調査項目	とてもできる		だいたいできる		あまりできない		ほとんどできない		無回答	
	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
児童の調査項目 学校へ行くことが楽しい	56	59	33	33	8	6	3	2	0	1
保護者への調査項目 お子さんは学校生活が楽しいと感じている	47	45	43	45	8	7	2	1	0	0
保護者への調査項目 児童のよさを認めやすい気持ちで過ごせるよう心がけている	43	37	45	56	10	6	1	0	1	1
児童への調査項目 困った時に友だちや先生に、話したり相談したりしている	34	49	54	36	10	10	1	4	1	1
児童への調査項目 よいクラスにしようと頑張っている	54	60	35	30	8	8	2	2	1	0
児童への調査項目 友だちにやさしい言葉や態度で接している	48	50	44	41	6	7	1	1	1	1

③家庭や地域との連携 「ふるさとづくり」

学校と家庭や地域との連携は、児童の健全な成長のために欠かせません。中洲小の子ども達が全体的に落ち着いて学校生活を送れているのは、保護者や地域の方のお力が大きいことに改めて感謝いたします。ご家庭でお子さんの話を聞いたり、宿題への取り組みを気にかけていただいたり、引き続きよろしくお願いたします。地域や週末の学校の活動への参加は、習い事等もあるかと思いますが可能な範囲でご配慮いただけると幸いです。

調査項目	とてもできる		だいたいできる		あまりできない		ほとんどできない		無回答	
	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
保護者への調査項目 家庭では、子どもの話をよく聞いている	26	20	53	60	19	19	2	1	0	0
保護者への調査項目 家庭学習に目を通したり学習の環境づくりをしたりしている	17	14	41	43	37	40	5	3	0	1
児童の調査項目 宿題をきちんとやっている	69	65	23	24	6	7	2	3	0	1
児童への調査項目 地区の行事や授業以外の学校の活動に参加している	42	52	34	33	15	12	8	7	1	1
児童への調査項目 友だちや先生、地域の方に進んであいさつしている	50	51	36	34	12	11	2	1	0	1
児童への調査項目 見学や体験、調べ学習をして地域のことを学ぶのは楽しい	67	62	23	25	6	11	3	2	1	0

④働くことに喜びをもって取り組む

清掃にしっかり取り組める児童が多いと感じていますが、中洲の子ども達ならもってできるという思いでいます。職員も一緒になって一生懸命掃除をしながら、心もみがくような掃除ができる中洲小を目指していきたいと思っております。

家でのお手伝いの様子を聞いてみると、毎日継続して何かをやっているという児童は少ないようですが、アンケートを見ると昨年より数値が上がっており、ありがたいなあと思います。年末年始休みは家族の一員として働く機会の多い大事なお休みです。子どもにやらせることは根気もいりますし、時間もかかると思いますが、経験しなければ何も身についていきません。お子さんと相談しながら経験を積ませていただけたらと思います。

調査項目	とてもできる		だいたいできる		あまりできない		ほとんどできない		無回答	
	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
児童の調査項目 いつもいっしょうけんめいそうじをしている	54	60	39	31	6	8	1	1	0	0
保護者への調査項目 家庭ではお手伝いなど家族の一員としての仕事を行っている	28	22	41	42	28	30	3	5	0	1

【アンケート記述内容について】

○よい面 △課題や要望 □提言

1 学校全体・どの学年の児童にもかかわる内容について

- 地域(ふるさと)のことを学ぶのはとてもよいことだと思います。低学年の時期に、生活科などで楽しみながら、地域や自然のことをじっくり学んでいてよいと思います。
- 学校では勉強以外の授業も大切だと思います。今年の保育園との交流の授業も、家族以外の小さい子とふれあえるいい経験だったと思います。
- 毎日楽しく学校へ通えています。当番や委員会活動を通じて、更に多くのことを学べていると思います。
- 自分の思いを出して、気持ちよく過ごせているようです。きちんとする時とゆるめていい時とメリハリがあってよいと思います。
- △主体的に学ぶというところで、本人の話を聞くと授業への関心がうすれてきたように感じています。
- △子どもが社会に出たときに必要となる人間力が、今の学校教育で身に付くのか大きな疑問を感じています。
- △学習面で徐々に難しくなっているの、ついて行けるのか不安を感じます。
- △本人が勉強がわからないことをとても悲しんでいて、何とかサポートしたいです。親が宿題を見るのをいやがる場合がありますので、何かアドバイスをお願いします。
- △授業中、もう少しみんなが集中してできるようにになるといいなあと思います。
- △授業の内容、宿題の内容などももう少し工夫してほしい。家庭学習で、こんなところを見てほしいなど、ねらいを教えて欲しい。
- △持ち物などで、買ったり用意したりなくてはいけないものをもう少し早く教えてほしいです。急だと用意するのがなかなか大変な時があります。
- △最近友達関係が難しくなってきたようです。自分たちで解決できなければ先生に入ってもらって解決できればと思うのですが、親から先生に言ってもらうのが一番と思っている子が多いように思います。そのため子どもたちの間で、今日のことお母さんに言って先生に言ってもらおうという子が多く、我が子もそれが一番だと思いついて残念です。
- △最近今まで仲良くしていた友だちに悪口を言われたりすることがあり、休み時間の過ごし方に悩んでいます。友だち関係がとても気になっています。

・上記は各学級にお寄せいただいたご意見で既に担任からお答えしたものと対応したものもありますが、学校教育において大変重要な部分に触れていただいておりますので載せさせていただきます。学習が「わかる」「できる」「楽しい」と思えるためには、「主体的に学ぶ」ということが欠かせません。そのために、どう授業を仕組むか考え、児童が自ら課題をもって友だちと関わりながら意欲的に取り組む単元の展開を考えたり、すわっこ学習と教科を関連させたりしながら学力をつけることと同時に人間としての成長も常に願っています。教室の中だけでなく、地域の方に学びながらふるさとを大切に思う気持ちや、諏訪や日本、世界のことを考える素地の育成を心がけながら、生きて働く力の育成を目指して日々の授業に取り組んでまいりたいと思っています。また、ご意見のように、授業だけでなく様々な活動からたくさんの方の学びながら子ども達は学校生活を送っています。

・家庭学習については、以前配布した家庭学習の手引きを2学期後半に向けて各学年でもう一度見返し、改善できる点については改善したり、学年でより歩調を合わせたりしながら取り組んでいかれるようにします。

・友だちとの関係についても様々なご意見をお寄せいただきました。これまでも、このアンケートに限らず何かあった場合には担任からご連絡したり、保護者の方からご連絡をいただいたりしながら友だちとのよりよい関係作りに取り組んできております。子どもが自分たちで解決していければ一番いいわけですが、なかなかそうはいかない場合もあります。子どもが一人で抱えこんで誰にも言えない状況が一番心配ですので、学校で言いにくい場合に家で心配なことを話せる環境をつくっていただいていることは大変ありがたいです。学校でも相談しやすい環境づくりに努めてまいりますので、お子さんのことで心配なことがありましたら、学校へご相談ください。

2 教職員について

- 子どもの良いところをいつも見て、頑張っていることを認めてくださっていることが、参観や子どもの話でいつも感じます。ありがとうございます。他学年やいろいろな先生方と関わりながら楽しい学校生活を送れていると感じます。
- 毎日わくわく楽しい気持ちで学校に通うことができます。担任の先生に良い部分を見ていただき、前向きな気持ちで授業に取り組んでいます。
- とてもマイペースな子ですが、先生には子どもの気持ちに寄り添っていただき、学校を楽しめるように考え何かあればすぐ対応していただき、ありがたいです。
- 困ったことがあればすぐに先生と連絡がつき、対応してくださっています。ありがとうございます。
- 1クラスの数が多い中、ていねいに先生にご指導いただき、何よりあたたかい受け入れをしていただいていることに心から感謝しています。
- 担任の先生をはじめ、学校の先生方にはいろいろとお気遣いいただきありがとうございます。楽しく学校に通えることが一

番とっております。

○いつも子どもたちのことをよく見ていただきありがとうございます。先生は子どもたちに責任を持って行動するよう気にかけていただいております。

○少人数の先生の理解、ご指導もあって楽しく過ごせているようで何よりです

△たくさんの子どもがいる中、とても目、気配りをしていただき、とても感謝しております。「朝の会」までの時間の先生の見まわりがもう少しあると安心だと感じることがあります。

- ・教職員についても様々なご意見をお寄せいただきありがとうございます。学校生活の中で子ども達にとって最も身近な環境は私達教職員です。子ども達が安心して自分らしさを発揮し、もっている力を更に伸ばしていかれるよう、努力していきたいと思います。
- ・現在、解錠前に教頭が異常の有無を点検し、当番の職員2名が解錠と児童昇降口を中心に巡視しています。校長も可能な限り挨拶をしながら各教室を回っていますし、学年内でも子ども達の様子をできる限り見るようにするなど、朝の時間は大変あわただしいですが、子ども達が安心して一日をスタートできるように協力して対応したいと思います。

3 学校施設や環境面について

△トイレについて、施設自体が古いものもありますが、清掃状況等もう少しきれいにしてほしい。

△子どもたちが行きたくなくなるようなトイレにしてほしい(においが気になる。汚い。)和式トイレはすいているので便利でうれしいそうです。

△学校のトイレが汚いから行きたくないと言って、1日に1回も行かない事もあります。トイレを明るくきれいにしていただきたいと思います。

△教室の広さに対して児童の数が多いうように思います。検討してほしいです。

△保健室直通の電話回線を引いてほしい。相談事、スクールカウンセラーさんとのやりとりにあつらいと思いました。

- ・学校の設備は、学校で何とかできる問題ではなく、トイレに関しては今年も市への第一要望として提出していますが、予算の関係で改修が実現していません。今年度は、市の予算で消臭器を設置し、臭いは改善されています。PTA作業や職員作業での重点清掃も行ってきましたが、日常の清掃指導の充実とトイレの使い方の指導にも力を入れていきたいと思います。
- ・2階に新しいトイレも1カ所あります。古い方のトイレが使いづらい児童はそちらも使っていいことになっています。我慢することがないよう声がけし、気を付けて見ていきたいと思います。
- ・教室が狭い等の環境についても、要望に出し、市の方でも様々に検討はしてくれています。引き続き児童の生活しやすい環境づくりをお願いしていきます。児童数に関しては国で定められているため、こちら学校で何とかできる問題ではありませんが、授業方法を工夫したり支援の先生の力を借りたりしながら児童がもっている力を十分に伸ばして行かれる環境づくりに努力して参ります。
- ・エアコンの工事は終了し来年から使用可能となりました。(冷房のみ)また、アレルギー対応で個別に調理を行わなければならない児童が増え、現在の調理器具では個別に対応できず、市に要望して新しくアレルギー対応用のコンロを入れていただきました。市の方でも学校からの要望を聞いて様々に環境整備をしてくれています。学校では、職員ができることを最大限に行う努力をしています。
- ・電話の回線については市の管理となっていて(どの学校でも学校代表のみ)、直接保健室にはつながりませんが、学校代表電話へかけていただき、養護教諭と話したい旨を伝えていただくことで、保健室におつなぎできます。検診等の場合はお待ちいただく場合もありますが、身体のこと、心のこと、スクールカウンセラー関係等、ご心配がありましたら遠慮なくご相談ください。

4 通学路・交通安全等にかかわって

△登下校中の態度が心配。中洲小から南町に抜ける道の真ん中を歩いているのを見かけます。南町の地区の会議で「この道だけは土手側を歩くルール」と聞きましたが、ルールの認識がバラバラな気がします。「わからなくて真ん中を歩いている」という子もいるようなので、子どもたちにもう一度説明していただけたらありがたいです。

△通学路が危険、他の道か校内を通れるよう希望する。

△学校周辺の通学路の整備をしてほしい。(市)川、土手、道路が危険です。

△以前登校中に不審者が出た時に、不審者情報のメール配信が遅かったと思いました。そのような情報は早めに知らせていただきたいです。

△防犯対策に不満があり、地域公開講座はなくても良いのではないかと思います。誰でも容易に入れてしまうとか。

- ・通学路の安全性につきましては、今年も市各課と合同で点検をしています。保護者の方の声を受け

て、教育長が点検に同行したこともありました。さらに保護者の皆様の声が反映できるよう市にも要望を出していきたいと思っておりますので、お気づきのことは学校へお知らせください。南町方面の歩き方のルールは地区子ども会で現地に行って指導しました。学校でも指導を継続していきますが、ぜひご家庭でも、お子さんが安全に登下校できるよう、引き続き朝送り出すときの「気をつけてね。」等の声がけやご指導をお願いします。

- 7月の不審者事案につきましては、メール配信が遅れましたことお詫びいたします。今後は迅速な情報提供に努めて参ります。
- 参観日や地域公開講座の折には、関係者に名札の着用をしていただいております。保護者の皆様もオレンジの名札の着用をお願いいたします。手の空いた職員が校内を巡回するなども行っています。学校では防犯訓練なども行っていますが、防犯対策については更に検討していきます。

□昨年まで合唱団の休日練習では自転車の利用が認められていましたが、今年は絶対に乗らないようにということになりました。説明不足だと感じています。中学では、自転車保険に加入しているか確認があり、加入していることを条件に部活動などの際の自転車利用も認められるようになりました。今後、ルールをわかりやすく決めていただければと思います。

- 合唱団の自転車通学について（休日練習時）は、児童の安全を最優先し自転車を禁止とさせていただきますでしたが、説明不足でご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。ご存知の通り、長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例の改定で、自転車損害賠償保険等への加入が義務となりました。他校の様子なども参考にしながら、来年度に向けて可否を検討させていただきます。

5 コミュニティースクールにかかわって

△そもそも「コミュニティースクール」とは何なのか分からない。

△中洲クラブとは何なのか。同じような人(分からない人)が他にもいると思う。

□朝の読み聞かせに関わらせていただいております。ありがとうございます。参観日などの折に、活動報告会などがあるとたくさんの親御さんに興味を持っていただけるのではないかと思います。

○キョロブラさん、いつも本当にありがとうございます。おかげさまで、無事登校できています。今後もよろしくお願いします。

△キョロブラの方々が大変そうです。本来は家の周りを見たりしながら登下校を見守る程度でしたが、学校まで送り迎えをしなければならなかったり、強制的にメンバーになるように頼まれたり。

- コミュニティースクール（学校運営協議会制度 以下CS）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）にもとづいた仕組みです。中洲小は県でも2番目にCSが立ち上がった歴史のある学校で、①安全指導部会（キョロブラさんの活動など）・②交流部会（かりんの作業）・③PC支援部会（パソコン関係）・④学習支援部会（地域見学など学習支援）・⑤施設支援（学校環境）・⑥ものづくり部会（中洲クラブ）があります。運営協議会が年に4回行われ、各部の代表が集まり、情報交換やよりよい学校づくりのための検討会を行っています。児童の通学路等についてなど、学校で課題になるようなことについても検討してくれています。このアンケートについても集計したのを見ていただき、保護者の声を伝えながら、学校運営に生かせるよう検討していただきます。CSについては、お子さんが初めて入学した保護者の皆様にも分かっていただけのように、年度初めに校長室だより等を使って説明するようにします。
- 中洲クラブは、CSの部会の一つで農業体験を通して異学年が交流する活動です。年に10回、申し込み等は不要で親子でも子どもだけでも参加できます。毎回中洲クラブだよりを担当が丁寧に出していますので、ぜひそちらをご覧ください。
- キョロブラさんもCSの安全ボランティアです。子どもたちの安全を守ってくれる皆さんですが、ご負担も考慮し安全部会の皆さんとも相談しながら、今後の方向を考えてまいります。保護者の皆様もできる範囲で登下校の見守りにご協力いただけたらと思います。
- 読み聞かせも含め、CSやPTA活動についてどのように情報発信するのがいいのか、役員や保護者の皆様にも一緒に考えていただきながら、わかりやすくお知らせできるようにします。学校ブログや校長室だよりでも中洲小の今をお伝えするようにしていますので、ぜひご覧いただき学校の様々な活動へのご理解を深めていただきたいと思います。

6 行事などにかかわって

□音楽会の日は、お弁当を作ってやりたい。

- 音楽会の時の指揮の先生は、台に乗らなくても良いと思う。親の席で見ていると、先生でかくれてしまう子どもが出てくるので。
- 音楽会みんな頑張っていて楽しめました。第二部少し始まりがざわついていました。チャイムを鳴らしてほしい。
- △音楽会の時、保護者の私語が気になります。ご自分のお子様の出番が終わればそれでいいのかと、とてもさみしく感じました。おたよりなどに書かれていますがなくなることが残念です。
- 運動会の校歌をCDではなく、子どもたちの歌声にしてほしい。
- 地域公開講座の内容が、普通に自宅でもできるようなことでなく、お年寄りに教えていただく講座を増やしてほしいです。その他に将来の夢が見つけれられるように、いろいろな職業の方からお話を聞く機会があればよいと思います。

○音楽会について

- 大勢での合唱や合奏に指揮は欠かせません。練習の時から、息を合わせた演奏をするために担任は全員の子どもから見えるよう指揮台に乗って指導しています。保護者席からは分からないと思いますが、演奏する際に指揮者と子ども達がアイコンタクトを取りながら本番のステージを行うことであのような素晴らしい演奏ができます。(どの学校でも指揮台を使用します。)児童が指揮者のかげにならないよう、中央を開けるなどの工夫できる部分については考えますが、事前にお子さんの立ち位置をお知らせするようにしますので、見やすい座席にお座りいただけたらと思います。
- 演奏が始まる前や演奏の間に児童が自分から静かにできるようにと願っています。音楽会の練習の中でも、音を大事にすることを指導してきました。「静かにしましょう。」と言われなくても考えて動ける児童を目指していきたいと思います。低学年児童が、前半よりも後半の方が聴き方が上手だったことは、素晴らしい成長でした。演奏そのものもつ力も大きかったと思います。素晴らしい音楽会を創るのは自分達、という気持ちを育てながら、音楽会の練習にも取り組んでいきたいと思っています。また、保護者の私語についてもご意見をいただきました。学校から一方的にお願いをするばかりでなく、保護者の皆様も共に考えていただくことが学校づくりには大事なことだと思っています。聴いている方全てが気持ち良く演奏に集中できますよう、ご協力いただけたらと思います。
- 運動会の校歌については、児童の歌声で歌えることが望ましいとは考えておりますが、校庭で歌うにはそれなりの練習が必要です。練習時間の確保や他の学習とのかね合いも考慮し検討いたします。
- 行事の際のお弁当、給食等については、行事の日は早朝からのお弁当づくりの負担も考え、可能な限り給食にしています。ご家庭により様々な状況やご希望があるとは思いますが現状の方向でお願いしたいと思います。
- 地域公開講座の内容や運営について今校内で反省を出し、来年の方向を検討しています。講師の先生の関係等も含め、様々な面から考えなければなりません。ご意見も参考にさせていただきます。

7 その他

- △そもそも、毎年このアンケートで要望を書いているが、反映されたことも、答えが返ってきたこともありません。このアンケート自体意味がないのでは？と思ってしまいます。
- △給食の牛乳を選択にしてもらいたい。
- △学校への欠席連絡は、連絡児童に欠席袋を届けるのが大変です。
- ベルマークを集めて持っていっていますが、何か学校の物品に変わったりしているのですか。家庭以外でも協力してくださる方がいて、その方々にも「こんなふうを活用できているよ」と報告が出来たら良いと思います。

- 学校評価アンケートに関して、このようなご意見をいただいたことが大変残念で申し訳なく思います。例年ご報告してきましたが、今回はより結果が分かりやすいよう、このようにご報告させていただきました。他の保護者の方がどんな意見をお寄せくださったかお読みいただき、よりよい学校づくりについて共にお考えいただけたらと思います。
- 牛乳を希望制(飲まない児童分を発注しない)ことは、給食事務が煩雑になることや、総エネルギー計算をしている関係等から、アレルギーの場合を除きできません。体調不良等で飲めない場合は、その旨を担当に申し出てください。
- 学校への欠席連絡は年度当初に原則連絡帳にてお願いしています。急な欠席等の場合は、電話でも構いません。連絡児童が遠いなどに届けるのが大変などご家庭の事情等ありましたら、担任にその旨伝えていただき、欠席の連絡について相談いただければ対応します。
- ベルマーク収集へのご協力、PTA作業での仕分け作業へのご協力、感謝しております。今年度末までに、校内で使える備品に変えていく予定です。品物や残高について後日お知らせしたいと思いますので、もうしばらくお待ちください。

2019年の登校最終日(12/26朝)に放送にて児童に話した内容です。

おかげ様で、無事に2019年を終えられますことに感謝致します。本当にありがとうございました。どうぞご家族でよいお年をお迎えください。

* * * * *

皆さん、おはようございます。

今日で、2019年の登校日は終わります。この1年は皆さんにとってどんな年でしたか？あんなことが楽しかったなあとか、こんなことを頑張れたなあとか、たくさんの方が思い出として残っていると思います。私も中洲小の十大ニュースを考えてみましたが、ほんとにたくさんの方が浮かんで来て、いい一年だったなあと思います。その中で、私が中洲小に来てからのことを振り返ると、感謝の気持ちしかないと言ってもいいくらいです。これからそのこととお話します。皆さんも、各クラスに配った紙を見ながら自分はどうかあと振り返ってくれたら嬉しいです。空欄になっているところがありますね。自分だったらなんて書くかなあと考えながら話を聞いてください。

まず、皆さんの家族や地域の方達への感謝の気持ちです。皆さんが学校に来たり、いろんなことを頑張ったりできているのは、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん…家族がいるからです。学校にとっては、みんなの元気や笑顔がとても大事です。その笑顔が一番近くで支えてくれている皆さんの家族に、校長先生はとっても感謝しています。皆さんは、家族にどんなありがたいの気持ちがありますか？家族はいつも身近にいてくれるので、なかなか「ありがとう」ということは伝えづらいかも知れませんが、この年末年始のお休み中に、「いつもありがとう。」とか、「今年もよろしくお願いします。」とか、ぜひ自分の言葉で家族への感謝の気持ちを伝えて欲しいなあと思います。

それから、皆さんのことを近くでいつも見守ってくれている地域の方にも、本当にお世話になりました。キョロブラさんや中洲クラブの方、地域のことを教えてください方々…中洲小のことを思っていてくださっている地域の方の力って、本当にすごくて、びっくりすることばかりでした。皆さんも年末や年始に地域の方に会ったら、感謝の気持ちをぜひ伝えてください。

次に、先生達への感謝です。中洲小の職員室や事務室からはいつも笑い声が聞こえて、とっても嬉しいなあと思います。先生方にもそれぞれ係や分担があり、その一つ一つがきちんとできないと、皆さんが安心して学校生活を送れなくなってしまいます。皆さんに直接教えてくれる担任や教科の先生はもちろん、担任の先生を助ける支援の先生方や、教室には行かなくても、教頭先生はじめ職員室や保健室や事務室や給食室で、皆さんのことを支えてくださっている先生がたくさんいます。私は毎日先生方に助けられていて、とっても感謝しています。

昨日、こんないい話を聞きました。給食室の先生が、「去年よりも給食を取りに来た時や返すときに挨拶や返し方がしっかりできていてすごいですね！」と言って下さったんです。これはとても大事なことで、その話を聞いてとっても嬉しかったです。みんなちゃんと感謝の言葉を伝えてくれているんですね。おいしくて安全な給食を作るために、給食の先生方はとても神経を使ってこれだけたくさんさんの給食を毎日作ってくださっています。ありがたいですね。学校の先生誰一人いなくても、学校の仕事が進んでいなくて困ってしまいます。皆さんも、先生方への感謝の気持ちをぜひ自分の言葉で伝えてほしいなあと思います。

そして、中洲小児童の皆さんへの感謝です。学校にとって何より大事なものは皆さんのいのちです。4月に話したように、みんな自分のいのちを大事にしてくれてありがとう。みなさんがその大事ないのちを輝かせて頑張る姿をたくさん見させてもらいました。運動会での頑張りと、音楽会での頑張りと、毎日の授業でできなかったことができるようになったこと。各学年の行事について行かせてもらって、友達と協力しながらしっかり見学したり、係の活動を頑張ったりする姿もたくさん見させてもらいました。だから、中洲小に来るのが毎日とても楽しみでした。中洲小の皆さんに心から感謝しています。みんな、本当にありがとう。本当は、一人一人にありがとうと直接伝えてメダルをかけてあげたいけれど、それができないので、各クラスに配った紙に〇年〇組さんありがとう、と書いてメダルを貼ってあります。このメダルは、作り始めたら作り方を忘れていて、図書館にとんで行ったら、米子先生がすぐに作り方を調べてくれました。

皆さんには友達がいますね。友達がいるから学校がもっと楽しくなります。クラスや学年、また他の学年の友達にもありがとうって伝えてほしいなあと思います。それから、ぜひ頑張れた自分にもありがとうって言ってあげてくださいね。「あの時苦しくて大変だったけど、頑張れて偉かったね。」そんなふうに褒めてあげるのも大事なことだと思います。みんな、2019年、本当に大きく成長しました。

今年は平成から令和になった年でもあります。令和元年を感謝の気持ちで笑顔で締めくくり、令和2年はもっといい年にしましょう。みなさんと、また1月8日に笑顔で会えるのを楽しみにしています。